

# 福知山線 尼崎脱線事故 9年を考える！

繰り返されるJRの事故隠し体質と責任転嫁

お隣の韓国では、分割民営化反対の

20日間ストが...

## ノーモア尼崎事故

# 生命と安全を守る4.19集会

## 4/19 (土) PM2:00~

資料代500円

16時頃～事故現地にて、献花します。

尼崎・小田公民館

1Fホール

JR尼崎駅下車北、徒歩5分

### 【主な内容】

#### ◆ 講演

噴き出す分割・民営化の破たん

…北海道・貨物そして西日本…

地脇 聖孝さん (鉄道安全問題研究会)

#### ◆ これでいいのか？ 職場からの報告

○荒廃するJR職場の実態、○脱線事故遺族の訴え、

○事故裁判の今後、○大阪市営交通民営化は必要か？

○日本航空被解雇者の訴え・・・等

107名の尊いのちを奪った尼崎脱線事故から9年を迎えます。そして、昨年来、JR北海道会社で度重なる事故と構造的矛盾が噴き出しました。

国鉄の分割・民営化から27年の歳月を経て、民営化と規制緩和があらゆる分野で進められ、長距離バスやトラックなどいたるところで人命を脅かす事故が頻発しています。こんなにも「いのちの大切さ」がないがしろになる社会の仕組みの根本には規制緩和の堂利至上主義が絶対視される仕組みがあります。

「(人を殺せば罪に問われるが) 106人の人間がなくなっているのに、何の罪も問うことができない、(三社長裁判での意見陳述)」遺族の思いは、今後も続く共通の思いです。あらゆる嘘と虚偽証言を繰り返し、「事故は予見できなかった」と言い逃れるJR西日本の経営幹部の姿は、この「安全無視の仕組みを延命させようとする」醜い姿が透けて見えます。

働くものの労働条件も暮らしも同じように扱われ続けています。

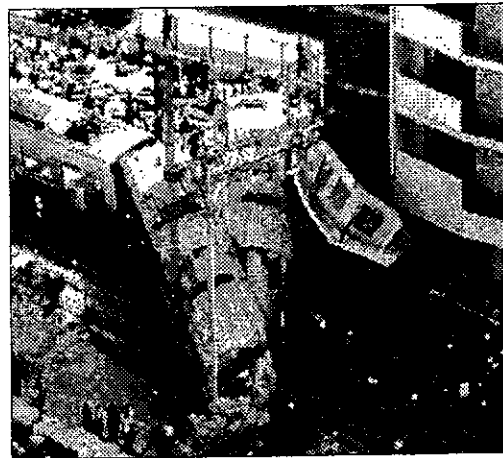
私たちは、この事故の真の原因を明らかにし、告発し、安全と命が大切にされる職場と社会を連帯して作り上げていく必要があります。集会へのご参加を訴えます。

☆☆喉元過ぎれば・・・事故前に戻るJR西日本☆☆

主催：ノーモア尼崎事故、いのちと安全を守る集会実行委員会

◆呼びかけ人 野坂昭生・小山敏夫・桐生隆文・小西純一郎・丹羽道晴・

佐野修吉・有中修・藤原浩一・三徳和敏ほか (事務局090-1149-4599)



2005年4月 事故現場 (ウィキペディア)

